

(コミュニティソーシャルワーク機能修得研修・ロールプレイ課題)

(ロールプレイの課題)

- ①虐待の通告のあった家庭への子ども家庭支援センターのソーシャルワーカーである職員の訪問場面
- ②「ひきこもり」の男性がいると連絡を受けたソーシャルワーカーとしての社会福祉協議会の職員が自宅訪問
- ③依存症の男性の対応をしてほしいとの家族からの連絡でソーシャルワーカーとしての社会福祉協議会の職員が自宅訪問、
- ④外国人の家族が近隣住民とトラブルを起こしているとの連絡でソーシャルワーカーとしての社会福祉協議会の職員が自宅訪問
- ⑤「8050問題」を抱えた家庭で、ゴミの問題、男性の怒声が聞こえると通告を受けた地域包括支援センターがソーシャルワーカーである社会福祉士を家庭訪問させる
- ⑥刑余者が金銭がなく、住むところもないと生活困窮者自立支援センターに相談に来られた。

3人一組

- 一人は ソーシャルワーカーの役割
- 一人は 生活問題を抱えている個人、家族の立場
- 一人は 参与観察者として、ロールプレイを観察分析し、課題を抽出、報告する

記録用紙（一人以下の様式の3枚が必要）

- ① ソーシャルワーカーを演じてどういうことが勉強になったか、従来気が付いていなかったところを何か発見したか
- ② 相談する立場、訪問される立場を演じて気が付いたことを記録する
- ③ 参与観察者として、ソーシャルワーカーを演じた人、相談する立場、訪問される立場を演じた人の演義をみて感じたことを書く